

# 平成31年度業務改善助成金のご案内

『業務改善助成金』は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、「事業場内最低賃金（事業場内で最も低い賃金）」の引上げを図るための制度です。

## 助成金の概要

事業場内最低賃金を30円以上引き上げ、  
設備投資（機械設備、POSシステム等の導入）などを行った場合に、  
その費用の一部を助成します。※「設備投資など」の具体例は裏面を参照してください。

## 概要

コース	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場	助成率
30円コース (800円未満)	1～3人	50万円	事業場内最低賃金800円未満の事業場かつ事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内及び事業場規模30人以下の事業場	4/5
	4～6人	70万円		生産性要件を満たした場合は 9/10(※)
	7人以上	100万円		
30円コース	1～3人	50万円	事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内及び事業場規模30人以下の事業場	3/4
	4～6人	70万円		生産性要件を満たした場合は 4/5(※)
	7人以上	100万円		

(※) ここでいう「生産性」とは、企業の決算書類から算出した、労働者1人当たりの付加価値をいいます。助成金の支給申請時の直近の決算書類に基づく生産性と、その3年度前の決算書類に基づく生産性を比較し、伸び率が一定水準を超えている場合等に、加算して支給されます

## ご留意頂きたい事項

- 過年度に業務改善助成金を受給したことのある事業場であっても、助成対象となります。
- 「人材育成・教育訓練費」「経営コンサルティング経費」も設備投資などに含まれるため、助成対象となります。

## お問い合わせ先



- 「熊本県働き方改革推進支援センター」まで、お気軽にお問い合わせください。

所在地：熊本市中央区細工町1丁目51 スコレ2F-E ☎ 0120-946-834 (9:00~17:00)

## 申請先

- 業務改善助成金の申請・支給の窓口 【担当部署】熊本労働局雇用環境・均等室

所在地：熊本市西区春日2丁目10-1 熊本地方合同庁舎A棟9F ☎ 096-352-3865

# ～・業務改善助成金の活用事例・～

具体的な設備投資などについてご参考にしてください

## 業務改善

### セミセルフPOSレジの導入によるレジ業務の効率化

## 事例

#### <企業概要>

【所在地】熊本県 【従業員数】24人

【事業の種類】生鮮食料品小売業

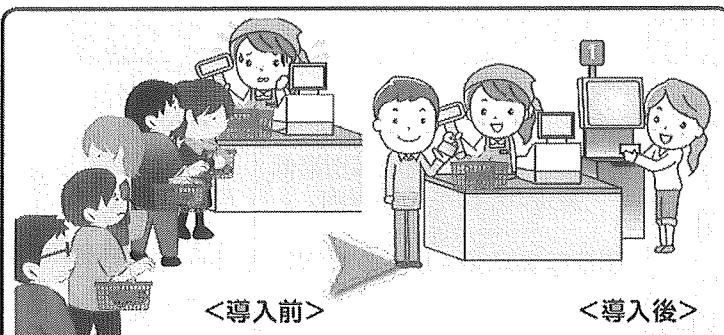
<課題と対応>繁忙時のレジ待ちの行列を削減するため、設備投資による業務効率化を検討してきた。

購入代金や釣銭の受け渡しまでをすべて従業員が行っていたため、顧客の多い時間帯でレジ待ちの行列ができる状況でした。そこで、助成金を活用してセミセルフPOSレジを導入しました。

レジの精算業務を効率化したい



人事課長



レジの精算時間が1.5倍の速さになり、預り金や釣銭の受け渡しの間違いがなくなった

#### <独自の工夫>

各冷蔵ケースの本体電源をこまめにOFFにしたり、(別スイッチを取り付け)、同業他社と比べ営業時間を短くしつつ商品を売りつくすようにしたりし、廃棄ロスや保管設備費の削減につなげている。

<実施内容>商品のバーコード読み取り後の購入代金や釣銭の受け渡しを顧客が機械で行うようにしたことにより、精算時間が短縮し、同じ時間でより多くの精算処理をすることができた。

<成果>レジ業務の削減によって生産性が向上し、23人の従業員の時間給(事業場内最低賃金)を52円引き上げた。さらに、事業場内最低賃金以外の従業員の賃金の引上げを実施した。



#### 助成金活用のポイント

セミセルフPOSレジを導入したことでの  
レジ業務の効率化につながった。

(※平成29年度時点の制度に基づく事例)



厚生労働省 熊本労働局